

初診からオンライン診療可能 新型コロナ拡大で特例措置

厚労省

厚生労働省は、患者が医療機関で新型コロナウイルスに感染する事態を避けるため、初診からインターネットや電話を利用したオンライン診療を可能とする特例措置を開始した。期間を「感染が収束するまで」に限定し、オンライン診療で起こり得る不利益等を患者に説明すること、なりすまし防止策に取り組むことなどを条件に実施でき、初診料を214点に設定した。ただ、向精神薬、抗癌剤や免疫抑制剤などのハイリスク薬は処方不可とした。3カ月ごとに運用改善を目的とした検証を行う考え。

医療機関が初診患者にオンライン等で診断、処方を行う場合、可能な限り過去の診療録などで基礎疾患の情報を把握することを求めた。基礎疾患情報が確認できない場合は、処

方日数の上限を7日間に設定。ただ、麻薬や向精神薬、抗癌剤や免疫抑制剤などのハイリスク薬は処方できない。

初診からオンライン診療を行う条件として、オンライン診療が適していない疾患や発生し得る不利益などを患者に説明すること、対面診療が必要な場合は医療機関で速やかに対面診療に移行することなどを課している。

さらに、患者のなりすまし防止や虚偽申告による処方を防ぐ観点から、患者は保険証、医師は顔写真付きの身分証明書で本人確認を互に行い、虚偽申告が疑われる事例については、都道府県に報告することなども診療実施の条件とした。

患者がオンライン服薬指導を希望する場合は、処方箋の備考欄に「0410対応」と記載し、薬局にファ



クスミリ等で処方箋情報を送付し、処方箋原本も送る。

薬局は、ファクスミリ等で送付された処方箋内容に従って調剤することとした。

オンライン診療の初診料は214点で、対面の初診料288点よりも低く設定した。再診料は73点とし、処方料42点、処方箋料68点とした。

一方、薬局がオンライン服薬指導を行う場合、患者のかかりつけ薬局・薬剤師が持つ服薬指導の情報や医師の診療情報などを得た上で実施可能とした。ただ、注射薬や吸入薬など服用に手技が必要な薬剤については、薬剤師がオンライン指導できると判断した場合に限定して実施可能

とした。

なりすまし防止のため取り組むべき対応策はオンライン診療と同様とし、調剤した薬剤は、書留郵便など確実に患者の手に届き、薬剤の品質が保持できる方法で送る。薬局は、薬剤が患者に渡ったことを電話等で確認することとした。

オンライン服薬指導を行った場合も、調剤技術料、薬剤料、特定保険医療材料料、薬剤服用歴管理指導料を算定することができる。

患者の利便性を考慮し、オンライン診療・服薬指導に対応する医療機関のリストを各都道府県が作成した上で、厚労省のホームページで公開する。

受動喫煙を防止するための取り組みが、マナーからルールへと変わっていく今日、このタイミングで禁煙を考える人も多いことでしょう。今回は禁煙補助薬についてのお話です。

2006年に販売が開始されたバレニクリン（商品名：チャンピックス）は、従来のニコチン製剤と異なる作用機序が注目を集めました。その効果について06年に報告されたランダム化比較試験（PMID:16820546）をご紹介します。

18～75歳の喫煙者1025人がブプロピオン（本邦未承認薬）投与群を含めた3群にランダム化され、12週間にわたる治療が行われました。その結果、治療開始から9～12週の禁煙達成割合は、バレニクリン投与群で44.0%、プラセボ投与群で17.7%と、バレニクリン投与群で3.85倍、統計的にも有意に多いという結果でした。



医療法人徳仁会中野病院薬局
青島周一

これから「薬」の話をしてほしい

補助薬と治療薬は別物！

ところで、禁煙をする目的ってなんでしょか。もちろん健康で長生きするためですね。喫煙による余命損失は10年といわれていますので、喫煙者の健康維持・増進に禁煙が重要なのは確かでしょう（PMID：23100333）。しかし、そのためには生涯にわたり禁煙を持続させる必要があります。

先ほどの試験では12週の治療終了から、さらに40週にわたり継続的に観察を行っています（全追跡期間は52週）。禁煙割合の推移を見ていくと、24週目でバレニクリン群33.5%、プラセボ群14.5%、52週目でバレニクリン群28.1%、プラセボ群14.0%でした。12～52週における禁煙達成割合はバレニクリン

群で大きく低下する一方、プラセボ群では微減にとどまっています。

つまり、バレニクリンによる治療で禁煙成功率は高まるかもしれませんが、その後の喫煙再開も多いこと、プラセボで禁煙できた人では、その後も持続的に維持できる可能性が示されているのです。

禁煙の達成に影響している原因は、バレニクリンの純粋な薬理学的効果よりも、むしろ本人の禁煙に対する関心や、本人を取り巻く環境の方が強いかもしれません。バレニクリンはあくまで補助薬であり治療薬ではないということがよくお分かりいただけるかと思います。

PC・スマホ・タブレットで 24時間いつでもどこでも受講

薬ゼミをオンラインで

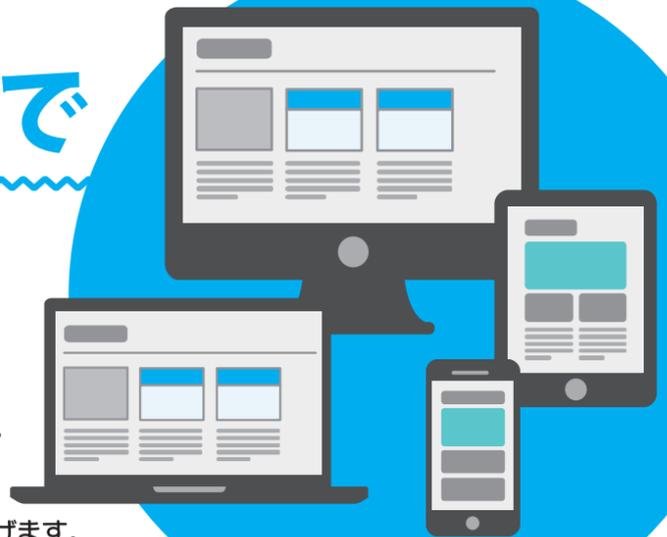
勉強時間が限られる

現役生も

近くに薬ゼミがない

卒業生も

43年培った薬ゼミの合格メソッドをオンラインに集約！
薬剤師を目指すすべての人に、通わない国試対策、という選択肢を。



新型コロナウイルス感染症と闘う全ての医療従事者の方に心から感謝申し上げます。

薬学ゼミナール オンライン教室

TEL：0120-77-8903

✉ yakuzemi_support@yakuzemi.ac.jp